
死

亜差覇蚊

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

死

【Nコード】

N7790P

【作者名】

亜差霸蚊

【あらすじ】

自分が感じる「死」についてです

(前書き)

年齢制限は設けてないですが
そういうのが駄目な方や嫌な方、
気を悪くしそうな方はここでUタ
ーンしてください m (m

皆さんは「死」と言う物を考えたことはありますか？

あるとき、私は学校の行事で話し合いをすることになりました
それは他校との合同読書会で
その話の中の議題にありました。

私はそこで、自分が思う「死」を考えてみました

人それぞれ考え方はあると思います。

死を恐れる人

死が平気な人

ほんとにそれぞれだと思いました。

その中で自分はどうかたと…

すると自分の中で一つの答えにたどり着きました。

…死とは皆平等にあるものなのだから

いずれ死ぬ未来にたどり着く…

なら今から死ぬ事に怯えたりせずに

今を精一杯生きて楽しんだら

死ぬのも怖くないんじゃないかと…

自分はそう思っているので

事故で死ぬか

事件で死ぬか

そんなことはわかりませんが

死ぬまで楽しい人生を送ります

(後書き)

とてもいっちょ前な事をべらべらと！って自分でも思います

普段こういう話ってあまりしないですが、改めて考えてみると深く
考えさせられるところがありました

そういうのを感じて頂けたら嬉しいです

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7790p/>

死

2011年1月3日20時44分発行